

国後島で確認した千島列島新産のウキヤガラ (カヤツリグサ科)

加藤 ゆき恵*

2012年8月にビザなし専門家交流訪問の国後島調査に参加した。その際に千島列島新産となる植物ウキヤガラの標本を採集し、2015年6月発行の植物研究雑誌 (Journal of Japanese Botany) に報告文が掲載された (Kato and Fukuda 2015)。その概要を紹介する。

ウキヤガラ *Bolboschoenus fluviatilis* (Torr.) Soják subsp. *yagara* (Ohwi) T.Koyamaはカヤツリグサ科の多年生草本で、池の砂地や湿地に生えたとされる。日本国内では北海道、本州、四国、九州で見られ、国外では朝鮮半島南部、台湾、中国、ロシア極東部、シベリア、アジア中央部～ヨーロッパ中部に分布する (星野ほか2011)。北海道東部では十勝川河口付近と阿寒湖畔、網走湖畔で標本記録がある。ロシア極東部における分布域は、ウラジオストク近郊とハバロフスク地区のアムール川流域、カムチャツカ半島南部で (Kozhevnikov 1988)、北方四島を含む千島列島からはこれまでに記録されていない (Barkalov 2009)。

ウキヤガラを採集したのは国後島中南部のオホーツク海側の海岸近くにある島登温泉 (ストルボフスキー温泉) 周辺の湿地である。国後島の中心都市である古釜布 (ユジノクリルスク) とメンデレーエフ空港を結ぶ幹線道路沿いの入り口から島登の海岸にかけて、常緑針葉樹林、針広混交林、落葉広葉樹林と、林相の変化を観察できる生態観察路が設置されており、落葉広葉樹林から海岸植生に変化するあたりに温泉が湧き出ている。

国後島のウキヤガラ生育地は、温泉による地熱や鉱物質の影響がある場所と考えられた。ウキヤガラは東シベリアやカムチャツカ半島南部の温泉地でも確認されていることから、火山列島である千島列島の他の島においても生育している可能性がある。

採集した標本は北海道大学総合博物館陸上植物標本庫 (SAPS) に収蔵した。

本調査は北海道大学総合博物館の高橋英樹教授の科研費基盤研究B「南千島における絶滅危惧種・外来生物種の現状調査」(平成21～24年度)の一環で行われた。同科研費による4年間の調査報告は高橋ほか編 (2013)、Takahashi et al. (2014) にまとめられている。

本報告の共著者の福田知子氏 (国立科学博物館植物研究部) には、現地調査のほかにも標本情報やロシア語文献についての情報をいただきました。また、調査の機会をくださった北海道大学総合博物館の高橋英樹教授、現地調査でお世話になったクリリスキー自然保護区レンジャーの皆様にご礼申し上げます。

・引用・参考文献

- Barkalov, V. Yu. 2009. Flora of the Kuril Islands. Dalnauka, Vladivosto (in Russian).
- 星野卓二・正木智美・西本眞理子. 2011. 日本カヤツリグサ科植物図譜. 平凡社, 東京.
- Kato, Y. and Fukuda, T. 2015. A New Record of *Bolboschoenus fluviatilis* subsp. *yagara* (*Cyperaceae*) for the Kuril Islands. *Journal of Japanese Botany*, 90: 210-214.
- Kozhevnikov, A. E. 1988. *Cyperaceae* Juss. *Plantae Vasculares Orientis Extremi Sovietiei* 3: 175-403. Nauka, Leningrad (in Russian).
- 高橋英樹・阿部剛史・加藤ゆき恵・小林孝人・佐藤広行・野別貴博・福田知子 (編). 2013. 北方四島調査報告 (日本学術振興会による科学研究費 基盤研究B (課題番号21405009) 「南千島における絶滅危惧種・外来生物種の現状調査」(平成21～24年度)). 北海道大学総合博物館, 札幌.
- Takahashi, H., Fukuda, T. and Kato, Y. (eds.) 2014. Biodiversity and biogeography of the Kuril Islands and Sakhalin 4. 81pp. The Hokkaido University Museum, Sapporo.

* 釧路市立博物館

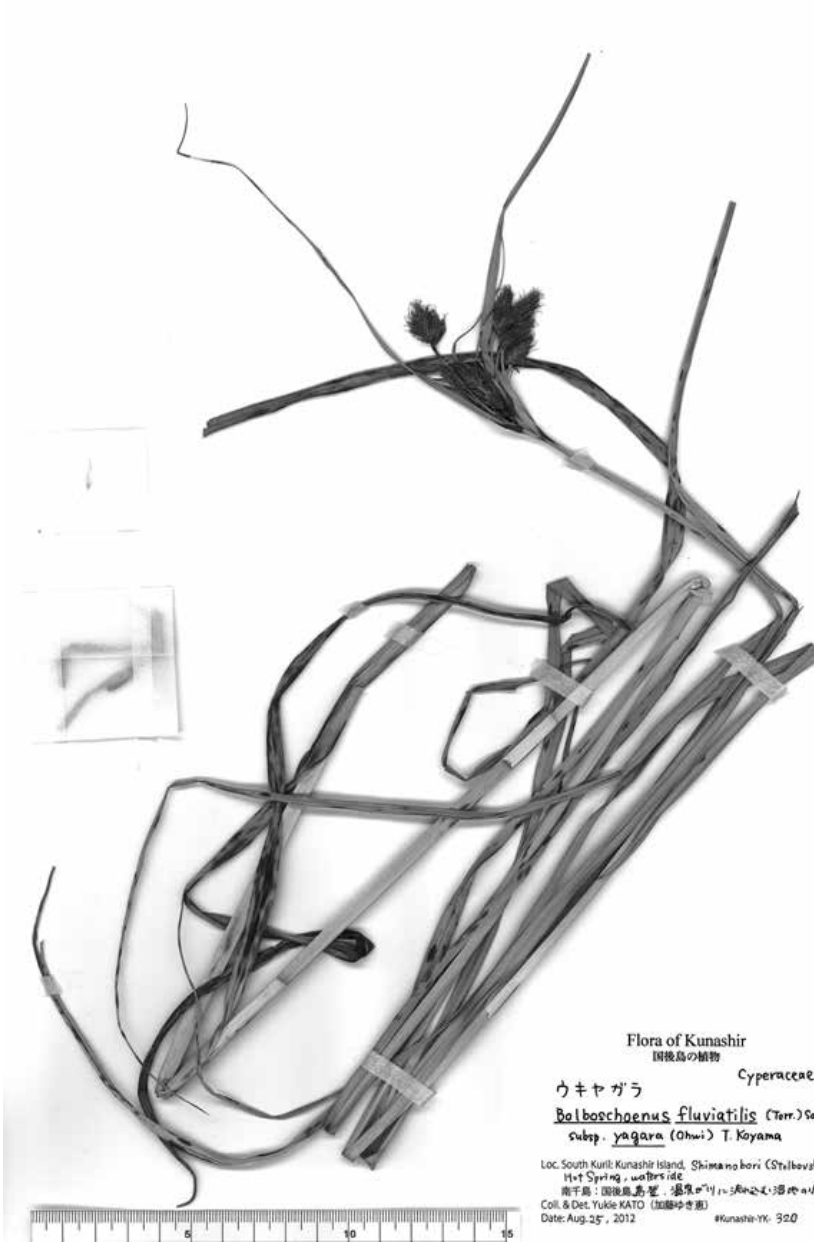


写真1 採集したウキヤガラ
Bolboschoenus fluviatilis subsp.
*yagara*の標本。標本は北海道大学総
合博物館陸上植物標本庫 (SAPS)
に収蔵されている。



写真2 生育地 (島登温泉) の様子。